

小松島商工会議所 商業・サービス合同部会 議事録

日時：令和2年6月8日（月） 午後4時30分から

場所：小松島商工会議所 会議室 及び WebによるZoom会議

出席者：商業部（5名）、サービス部（1名）、事務局（2名）

1. 開会

2. 挨拶 各部会長挨拶

3. 議題

（1）報告等

ライブ配信

アンケートを中心に番組作成

6月19日収録

GIGA School 構想（全国一斉 こども一人一人に端末環境）

アフターコロナなど対策

ケーブルテレビ プログラミング教育を考える 番組

小松島において教育に関して示す団体がいない

商業サービス部会がアクションを起こしていける団体に

教育委員会などと意見交換会などしていけたら

話ができる状態にしてテーマなどを決めておいて意見交換会ができれば

小さなところから成功体験を作っていくことが大切かと

GIGA School 構想小松島ではモデル校は選ばれていない

教育に関しては時間がない問題

第2波が来た場合など遅れを取り戻せるか

ネットワーク環境があれば少しはその時間が取り戻せるのでは

私立では先行して取り掛かっている

現状の環境をどう使っていくか

オンライン授業を受けれる環境のほうが恵まれており考え方によっては不平等

教育委員会としては100%平等にならないといけない（なかなか難しい）

モデル校作りなど先進的に進めていく準備など進めやすい提案をしないとイケないのでは

教育委員に商工会議所などからも人員が入れるようになれば

教育の現場に産業界より人員をいれることは大切だと思われる

県の教育委員などは企業の経営者などが保護者の立場で入っている

革新的人間も入れていくべきではないかと
オンライン初診などもなかなか通らない状態だった
GIGA School についてもそういう状態で

(2) コロナに対するアンケートについて

市に持って行ったが取り急ぎ受け取っていただいた感じ
市の一部の人間などは民間についての考え方や受け止め方は変わっているように感じる
動いたことなどによっていい方向に向かっていると思う

商工会議所への相談もまだ多い状態
持続化給付金オンライン申請などは商工会議所と別

飲食などは回復傾向にあるかもしれないがほかのところはまだまだ
影響をうけてない部分がわずかなのでなかなか全体的な回復は難しい

教育や支援の手続きなどの解消について市へ報告や提案など
7 月以降対話の場などができれば
助成金など受けれるものなどについてもわからない方なども多いはず

交付金の利用方法などの提案などもできれば
今月中などに議論などができれば市に来月早々に提案できる
アンケートなどを題材に明確な提案をしていくことが大切では

中小企業振興条例にかかる会議などは大切にしていきたいことは
選挙前にお願いはしている
アフターコロナ対策：新市長挨拶時

雇用調整助成金など需給状況なども鑑み支援考えていくことが大切
人的資源などの投入
アンケートなどに基づいて悉皆調査なども提案できれば
第 2 波が来た時の教育、商工業に対する対策準備はできているか
そういったものを提言できないか

既存の助成金などについて受け取れるものは受け取れるように全力で
サポートしてもらえる体制作り

これからのコロナを乗り越えた先に再度チャレンジできる土台を作ってあげられることも
必要かと（失業対策）
弱者の雇用問題
高校生などの就職も厳しくなるのでは

若者などの現状改善など

商工観光課のマッチングビデオ

勉強会などを商工会議所などともやっておくべきかと

新しい産業を創出する後押しがないとプラスになっていかないのでは

話題を作りメディアにのせて発信することが大切では

衛生グッズ、スポーツグッズ、Web テレワーク関連

テレワーク事業者などにお話してもらうなど

小松島市に対して提言として

- ・既存の支援策をとっていく（スピードアップも含める）
- ・全体像の把握
- ・オンライン教育

提言書を書いて持っていく（回答を求めると書いておけば回答は返ってくる）

提言書を持っていくときは簡単な内容をアポ取る段階で伝えておいたほうが

まちづくりビジョンなどについて

小松島の日赤エリア、元根井などエリア、地藏寺宝珠院など PR

1 社が 100 人雇うより 1 人が 100 社あるほうが安全ではないか
市内企業同士の連携、付加価値を高める

空気清浄機などの補助金（持続化補助金）

工業部会からの参加についてはお願いしていく

6 月後半に市のほうへ挨拶

4. その他

次回予定 7 月 6 日（月）16 時 30 分

ゲストを呼んで商工会議所会議室

日程等変更可能性あり